

第 14 回理事会

10月18日 午後5時～6時50分

小田会長、吉本・濱本副会長、河村専務理事、弘山・萬・田中・山縣・林各常任理事、沖中・加藤・藤本・香田・今村・中村・清水各理事、山本・武内・藤野各監事

協議事項

1 がん診療連携推進病院の指定更新に係る意見について

県が独自に設置している「がん診療連携推進病院」の長門医療圏（単独型）の厚生連長門総合病院、萩医療圏（協力型）の都志見病院の指定更新について、県から本会へ意見照会があり、協議のうえ、了承。

2 4疾病の医療機能（案）について

次期(第6次)山口県保健医療計画に係る4疾病(がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病)の医療機能（案）について、現行の医療機能と国作成指針による見直し(案)については大枠で変更しないこととしている。その中のがんの医療機能の見直し(案)は、5つのがん（胃・大腸がん、肝臓がん、肺がん、乳がん、子宮がん）のワーキンググループ委員に書面審議で意見を求め、それらを踏まえ、医療機能案について協議した。

3 平成25年度予算施策に関する要望について

要望項目について協議した。

4 平成24年度学校保健連合会表彰について

県学校保健連合会から今年度の被表彰者推薦依頼があり、本会から候補者を1名決定した。

5 郡市医師会長会議について

11月29日(木)に開催予定、議題について協議した。

報告事項

1 認知症サポート医養成研修会（9月22～23日）

福岡市において開催され、「認知症サポート医養成研修事業の位置づけとサポート医への期待」等の講演、グループ討議及び質疑応答が行われた。参加者109名。（藤本）

- 2 第3回山口刑務所視察委員会(9月24日)
刑務所内の傷害事件等について協議した。(萬)
- 3 個別指導「周南地区」(9月27日)
診療所8機関について実施され立ち会った。
(萬、清水)
- 4 山口呼吸器フェローシップセミナー第4回世話人会(10月3日)
10月20~21日開催される第2回研修会の運営について協議した。(萬)
- 5 山口県医師会有床診療所部会第2回役員会、総会について(10月4日)
第2回役員会で総会の議事進行について協議した。また、管理栄養士のアンケート調査の結果報告を行った。平成24年度総会において、役員の報告、23年度事業報告・決算報告、24年度会費、24年度事業計画案・予算案について承認された。
(河村)
- 6 第2回山口県医師会学校医部会役員会(10月4日)
総会の議案について協議した。また、今年度の学校医研修会の講師及び議題が決まった。(山縣)
- 7 郡市医師会学校保健担当者協議会・学校医部会合同会議(10月4日)
「学校欠席者情報収集システム」について(県健康増進課) 来年度以降の結核健康診断の方向性について(教育庁学校安全・体育課)から説明があった。学校医活動記録手帳の利用の呼びかけ、学校生活管理指導表(アレルギー疾患用)の取り組み、脊柱側弯症問診票の活用状況など情報交換した。(山縣)
- 8 医療廃棄物三者協議会(10月4日)
廃棄物処理法に基づく感染性廃棄物処理マニュアル及び産業廃棄物処理施設実地研修会の開催等について協議を行った。(吉本)
- 9 平成24年度山口産業保健推進センター第1回運営協議会(10月4日)
事業活動状況及び今年度の事業計画等について協議した。(小田)
- 10 第56回社会保険指導者講習会(10月4~5日)

「実践 小児・思春期医療」をテーマに、日医と厚生労働省の共催により開催され担当役員 4 名が参加した。1 日目は、横倉会長の挨拶に続き講演 6 題、2 日目は、講演 4 題の後、厚労省から 2 題の講演が行われ、中川副会長の総括で終了した。(萬)

11 全国医師会勤務医部会連絡協議会(10月6日)

愛媛県医師会の担当により、「新しい医療の姿 勤務医の明日」をメインテーマに開催された。横倉会長並びに久野梧郎愛媛県医師会長の挨拶後、横倉会長による特別講演「地域に寄り添う医療政策の実現に向けて」、嘉山孝正国立がん研究センター名誉総長による特別講演「勤務医の処遇改善における課題と解決策案」、日本医師会勤務医委員会報告、次期担当の丹羽国泰岡山県医師会長の挨拶が行われた。

午後からは、「女性医師支援とその問題点」「医療コンフリクト・マネージメントの活用」「救急医療体制維持の工夫」をテーマに、それぞれシンポジウムが行われた。参加者は 386 名。(田中)

12 山口県緩和ケア医師研修会について

(10月7日~8日)

県主催、県医師会共催で開催した。修了者 20 名。(今村)

13 社会保険診療報酬支払基金山口支部幹事会

(10月10日)

中国四国厚生局実地監査の実施結果、第 11 次審査情報提供(医科)等について報告があった。(小田)

14 病院勤務医懇談会「下関厚生病院」(10月11日)

山口県内の現行の医療システムにおける総合医のあり方・活かし方、下関市の救急医療体制、病院の再編等について意見交換を行った。(中村)

15 個別指導「宇部地区」(10月11日)

病院 1 機関について実施され立ち会った。(萬、清水)

16 山口県准看護師試験委員会(10月11日)

平成 23 年度准看護師試験の結果報告及び平成 24 年度の准看護師試験実施要領(案)等について協議を行った。(田中)

17 第 34 回産業保健活動推進全国会議（10 月 11 日）

活動事例報告 3 題、「労働衛生行政の現状と今後の方向性」、「有機塩素系洗淨剤のばく露防止対策」について厚生労働省から説明・報告があり、地産保事業等について協議が行われた。（山縣）

18 郡市医師会女性医師部会代表者と山口県医師会男女共同参画部会との連絡会議（10 月 13 日）

県医師会男女共同参画部会より各ワーキンググループの活動報告、郡市医師会女性医師部会代表者より各地区の現状報告を行い意見交換を行った。（今村）

19 第 9 回男女共同参画フォーラム第 2 回準備委員会（10 月 13 日）

メインテーマを決め、プログラムの全体案を決定した。（今村）

20 第 21 回山口県西部医学会（10 月 13 日）

世話人会に出席した。（小田）

21 平成 24 年度多職種協働による在宅チーム医療を担う人材育成事業について（10 月 13 日～14 日）

都道府県リーダー研修の参加者は、行政担当、県医師会の医師、在宅医療連携拠点事業採択事業所から各 1 名、各県 3 名。研修内容は、在宅医療の現状や課題、技術的側面に関する講義、多職種連携に関する講義、事例学習及びグループディスカッションが行われた。今後、地域リーダー研修が予定される。（弘山）

22 第 3 回山口県糖尿病療養指導士講習会

（10 月 14 日）

第 3 回目を開催。受講者 177 名。（田中）

23 中国四国医師会連合医事紛争研究会（10 月 14 日）

各県から提出された議題に対する討論及び日本医師会への質問に対する回答・討論が行われた。（林）

24 平成 24 年度やまぐち元気フェア in ながと

（10 月 14 日）

主催者団体代表者として式典に出席。県医師会からは、「糖尿病に関する相談・血糖値測定」（矢賀健先生）、「皮膚病の相談」（安野秀敏先生）コーナーを

出展した。相談者も大変多く盛会であった。(山本)

25 山口県報道懇話会との懇談会(10月16日)

医師不足や診療科の偏在問題、女性医師問題、控除対象外消費税問題の具体的対策等について意見交換を行った。(林)

26 山口県医療審議会医療法人部会(10月16日)

医療法人の設立認可3件、解散認可1件が審議された。(小田)

27 日医医事法関係検討委員会(10月17日)

各ブロックでの「医療基本法(仮称)制定に関するシンポジウム」の開催について検討等が行われた。(林)